



特定非営利活動法人 ドラゴンズベースボールアカデミー

〒461-0047 名古屋市東区大幸南一丁目1番51号

<https://www.kidsdragons.net>



NPO法人 Dragons Baseball Academy

# ドラゴンズベースボールアカデミー 2019 活動報告書

# ◆ 組織紹介 ◆

## 設立趣旨

近年、若年層の野球離れが進んでおり、現状のままでは、この野球離れがさらに進んでいくことが予想されます。そこで、野球の再興ないし発展を目指し、野球離れに歯止めをかける必要があります。また、野球に取り組む子どもたちにおいては、専門的かつトップレベルの野球指導を受けたいという要請が多くあります。地域の子も達に対し、幼い頃より野球に触れさせてその楽しさを体感させるとともに、元プロ野球選手による本格的技術指導を主とした野球教室を提供するアカデミーを設立することにしました。そして、これら活動を公益性のある団体として活動していくためにNPO法人として立ち上げることとしました。

## 活動理念

野球の普及、野球選手の育成、野球振興などの活動を通じて、楽しさを体験してもらい、スポーツの価値を高めます。そして野球をする人、ささえる人、みる人の輪を広げます。

## 事業目的

- 社会貢献
- こどもの健全な育成及び体力の向上
- 安心・安全な運動環境の提供
- 地域社会との交流 地域や企業との協力
- 元プロ野球選手のセカンドキャリア支援及び指導者の育成



## 活動内容

### ● アカデミー事業

[野球普及]  
こどものスポーツ機会の場の提供と運動をする習慣の確保  
[社会教育の推進]  
こどもの発達と発育に関する情報発信

### ● スクール事業

[野球普及(小学校1~3年生)]  
スポーツの楽しさ、喜びを体験する場の提供  
[選手の育成(小学校4~6年生と中学生)]  
学び、自発的な取り組みの推進

## 組織紹介

【理事長】 矢野博也  
【監事】 石堂典秀

【理事】 大西正一 / 加藤宏幸 / 加茂浩将 / 邨瀬隆治

## 設立

【設立年月日】 2015年8月7日

## 組織概要

【名称】 特定非営利活動法人

ドラゴンズベースボールアカデミー



## ごあいさつ



### 理事長挨拶

当法人が運営するドラゴンズベースボールアカデミーは、皆様のご理解を頂くことで無事4年目を迎えることとなりました。大きな事故もなく4年目を迎えられるのも、ひとえに参加者、保護者の皆様、ご協賛企業の皆様、賛助会員の皆様、地域の方々のご協力とご支援によるものと、心より感謝申し上げます。

少子化の影響を受け、少年野球人口やチームの減少が指摘されています。当法人は、アカデミー事業、スクール事業を通じて、安全・安心、思い切り運動できる環境、指導者を提供し、地域、行政、教育機関と協力しながら、野球の普及に努めたいと思います。

そして、ドラゴンズベースボールアカデミーが中心となり、野球の魅力を発信します。野球の魅力を知ってもらうことで、する人、みる人、ささえる人を増やしていきたいと思ひます。こどもが「夢」や「目

標」に向かって、進んでいくためにも、色々な角度から野球界を盛り上げていきます。

野球やスポーツをこよなく愛する小・中学生の皆様、ふるってのご参加を心からお待ち申し上げます。



中田ドラゴンズ代表取締役社長  
ドラゴンズベースボールアカデミー理事長  
矢野 博也

## DBAスクールコンセプトについて

ドラゴンズベースボールアカデミーは、安定した指導をするために、8つのコンセプトを念頭におきながら、スクール生にアプローチします。そのコンセプトは、

- ① 人間性を伸ばす
- ② 体力をつける
- ③ 基本を徹底する
- ④ 学びの環境を整える
- ⑤ 誰にでも分かる伝え方をする
- ⑥ こどもの発達発育のメカニズムを重視する
- ⑦ こどもの記憶が定着するように工夫する
- ⑧ 運営改善のためにPDCAを実践する

ことの8つです。

講師は、このコンセプトを基に、DBAメソッドに則り指導をします。

野球の指導を通じて、「する力」「やめる力」「のぞむ力」を養い、自分の目標に向かって努力を継続する人間力を養って欲しいと思ひます。練習を続ける力、何かを我慢する力、夢を持つ心を育てます。

礼儀・挨拶・感謝・ものを大切にすること、人の痛みが分かることなどを、不動の軸にしなが、児童の健全な発育に貢献したいと思ひます。

ドラゴンズベースボールアカデミー・スクール事業は、平日の開催を中心として地域のチームとの共存と繁栄の両立を目指します。



# SPONSOR 協賛一覧



# CONTRIBUTORS 会員・寄付者の紹介



NPO法人ドラゴンズベースボールアカデミーの活動趣旨に、ご賛同いただき、ご支援いただいている企業・団体様です。

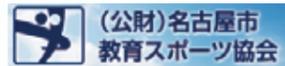
## 特別協賛



学校法人 **三幸学園**  
名古屋リゾートスポーツ専門学校



## 協賛一覧



一般財団法人 石田退三記念財団

株式会社 M'sライク

(一財) 岡崎パブリックサービス

株式会社 オーケイフーズ

刈谷紙器株式会社

近藤工業株式会社

東郷町施設サービス株式会社

長苗印刷株式会社

株式会社 明治

株式会社 Hampstead

株式会社 フィールドフォース

ドラゴンズベースボールアカデミーの目的に賛同して下さった、個人及び団体の方々をご紹介します。(順不同)

## 賛助会員(団体)

佐藤あつクリニック

## 賛助会員(個人)

小野田 実様  
新田 英貴様  
倉元 堅司様  
西尾八重子様  
水越 聡様  
水野 徹根様  
真弓 大輝様  
井浪 善夫様

巢立 隆宏様  
友澤 優之様  
谷口 進様  
金田 忠大様  
伊藤 錠一様  
伊藤 鉄二男様  
磯村 勝則様  
田中 正文様

野々山貴子様  
杉浦 克敏様  
後藤日出男様  
今井 千尋様  
遠藤 誠様  
吉田 美幸様  
藤原 祥隆様  
田中 珊瑚様

中島 健太様  
小山 歩様  
和泉 龍昇様  
村田 篤紀様  
林 昭様  
廣田 和彦様  
伊藤 鏡一様



# ドラゴンズベースボールアカデミー アカデミー事業



ドラゴンズベースボールアカデミーキッズ野球教室 協賛



私たちは、DBAキッズ野球教室を応援しています。



## 主催

特定非営利活動法人ドラゴンズベースボールアカデミー

## 共催

中日ドラゴンズ 中日新聞社 中日スポーツ

## 後援

愛知県教育委員会、愛知県軟式野球連盟、  
ジュニアベースボールリーグ愛知

## 野球普及活動

当法人は、野球普及を目的とした「ドラゴンズベースボールアカデミーキッズ野球教室」を開催しています。普及の目的は、子どもが野球を始めるきっかけをつくること、地域のスポーツ推進の底辺をささえてくださる方々への支援を通じて社会貢献をすることです。

DBAキッズ野球教室は、「野球を教える」のではなく「野球の楽しさ」を知ってもらうための野球体験会です。対象者は、園児年長から小学校4年生。野球に興味を持ち始めたがしたことがない、する機会が無かったような子どもが対象です。

参加者の多くは、ボールを触ること自体が初めてで、投げ方や打ち方、捕り方も教えてもらったことがなく、ルールも分からないことが多いです。まずは野球に興味を持ってもらうことが普及の第一歩です。

野球教室に参加してくれた子どもが野球に興味を持ち、地域のチームに入団して本格的に野球をやっていくような形が出来ればと考えています。地域のクラブチームやスポーツ少年団では少子化の影響を受け、クラブ員や団員が集まらず、やむなく消滅や合併に至ってしまうケースが多いと聞きます。この傾向は、競技者の底辺を担う、少年学童野球の縮小化、ひいては野球界全体の衰退にもつながりかねない大きな問題です。近年、野球に興味がない、野球を見ないとすることが増えてきています。まずは体験してもらい、楽しさを知り、好きになってもらうことが大切であると思います。当教室に参加した子どもたちが「野球って楽しいな」と言って、帰宅後にご両親と一緒にキャッチボールをやるような雰囲気になればと思います。

我々、ドラゴンズベースボールアカデミー、中日ドラゴンズ、中日新聞社は子どもたちに野球の面白さに気づききっかけ作りの場を提供することにより野球人口の底辺拡大、さらには参加者の中からプロ野球選手が誕生するきっかけとなるような野球体験教室を目指してまいります。

実施日	開催場所	所在地	参加人数
4月14日(日)	志段味スポーツランド第1球場	名古屋市守山区	121名
4月21日(日)	小牧市立大城小学校	小牧市	67名
4月28日(日)	港北公園野球場	名古屋市港区	84名
4月29日(月)	ハロマ瑞穂野球場	名古屋市瑞穂区	114名
4月30日(火)	牧野ヶ池緑地自由広場	名古屋市太白区(中止)	
5月11日(土)	城山球場	尾張旭市	152名
5月19日(日)	名古屋市立笠瀬中学校	名古屋市中村区	91名
5月25日(土)	清須市春日グラウンド	清須市	117名
6月1日(土)	あま市美和グラウンド	あま市	81名
6月2日(日)	名古屋市立平和小学校	名古屋市中区	46名
6月9日(日)	名古屋市立千代田橋小学校	名古屋市千種区(中止)	
6月23日(日)	名古屋市立中小井小学校	名古屋西区	83名
9月21日(土)	半田北部グラウンド	半田市	108名
10月12日(土)	日進市総合運動公園野球場	日進市(中止)	
10月14日(月)	瀬戸市民公園野球場	瀬戸市	103名
10月20日(日)	大治町営野球場	海部郡大治町	113名
10月26日(土)	知多市立八幡中学校	知多市	40名
11月2日(土)	いちい信金スポーツセンター多目的グラウンド	一宮市	46名
11月3日(日)	大高緑地児童球場	名古屋緑区	93名
11月10日(日)	名古屋市立千代田橋小学校	名古屋市千種区	93名
11月16日(土)	東浦町立東浦中学校グラウンド	東浦町	36名
11月17日(日)	六南あおみ野運動広場	岡崎市	39名
11月24日(日)	春日井市民球場	春日井市	80名
参加者数			1707名



## 野球に関する情報発信

### 「講習会の開催」

#### 1 食育に関する情報 協力：明治

アスリートを目指すジュニアの食事の摂取の仕方。バランスの取れた食事とは具体的に何をどのように食べればよいのか。5大栄養素に対する理解と食事の重要性に関する啓蒙活動をする。こどもの健全な発達に寄与する取り組みです。

#### 2 目の大切さを知ってもらう活動 協力：キクチメガネ

最近の子どもたちは、目に負担をかける可能性のある生活が多々見られます。知らず知らずのうちに視力が低下しているケースも目立ちます。スポーツの活動には、基礎となる視力はもちろんのこと視覚機能が大切な役割を果たします。主な視覚機能には静止視力、動体視力、コントラスト感度、眼球運動、深視力、瞬間視、手と目の協調性などがあります。目でとらえた情報をいかにスポーツ動作に反映させるかが大切です。目を大切にしてもらうきっかけをつくる取り組みです。



#### 3 動作解析

コーチのアドバイスと、こどもの感覚とを一致させる取り組みです。練習直後に自分のフォームを動画で確認。普段の練習でのチェックポイント、姿勢・バランス・タイミングの評価。野球動作の解析などをコーチと共に確認しながらコーチングに生かします。



#### 4 道具について

道具の整理整頓を習慣とし、物の大切さ、感謝を定着させる取り組みです。



## 指導者の育成

### インターンシップの受け入れ

提携：三幸学園名古屋リゾート＆スポーツ専門学校

将来指導者を目指す学生のインターンシップを受け入れ、スクール運営に関わってもらうことで、社会体験を実現する。社会性の向上、人間形成に寄与する取り組みです。



## 社会貢献の場の提供

### ボランティアの受け入れ

協力：小林クリエイト

ドラゴンズベースボールアカデミーの活動を通じて、こどもの健全な育成に貢献して頂いています。





# ドラゴンズベースボールアカデミー 8つのスクールコンセプト

- ① 人間性を伸ばす
- ② 体力をつける
- ③ 基本を徹底する
- ④ 学びの環境を整える
- ⑤ 誰にでも分かる伝え方をする
- ⑥ こどもの発達発育のメカニズムを重視する
- ⑦ こどもの記憶が定着するように工夫する
- ⑧ 運営改善のために PDCA を実践する

ドラゴンズベースボールアカデミーは3つのカテゴリーに分かれており、初心者から経験者まで、個々の学年・レベルに応じて指導していきます。

低学年(1年生から3年生)

ティーボール

## キッズコース

まずはボール遊びで仲間づくり!



キッズコースは、ティーボール(軟球よりも柔らかいゴム製ボール)を使用し、ボールに対する恐怖感を感じることなく、ベースボール型スポーツを体験できます。野球への導入を初歩レベルから指導。基本的な動きを簡単に身につけることができます。まずは、お友達と楽しくボール遊びができることが魅力です。

月曜日	東郷町	火曜日	名古屋市(瑞穂区)
水曜日	岡崎市	木曜日	刈谷市
金曜日	岐阜市(巡回)	時間	16:30~17:30

## ジュニアコース

基礎を学びながらレベルアップ



ジュニアコースは、軟式ボールを使用し、初心者から経験者までの各レベルに合ったカリキュラムを用意し、基礎を学びながらレベルアップを図ります。野球を通じて社会性を伸ばすことも目指します。

月曜日	東郷町	火曜日	名古屋市(瑞穂区)
水曜日	岡崎市	木曜日	刈谷市
金曜日	岐阜市(巡回)	時間	17:40~19:00

小学生

高学年(4年生から6年生)

軟式

## エキスパートコース

夢に近づく第一歩



エキスパートコースは、投げて、打って、走るの3要素に重点を置き個人技術を学ぶことで、チームを勝利させるプレーに結びつけることを目指します。より高いレベルの基本の動きを獲得することで、次のレベルアップにチャレンジした時に、対応できることを目標とします。また野球を通じて社会性を伸ばすことも目指します。

水曜日	岡崎市	時間	19:10~20:30
水曜日	名古屋市(戸田)	時間	16:00~17:20
木曜日	刈谷市	時間	19:10~20:30

中学生

1年生から3年生

硬式

## エキスパートコース

夢の実現に向けて!



エキスパートコース:中学生(硬式)は、プロの技術指導を学びながら、基礎と応用を身につけてレベルアップを図ります。硬式球は、正しい基本技術と正しい動作を組み合わす必要があります。体にも無理がない動きを獲得することが、必ず次のレベルアップに繋がります。そのレベルアップこそが夢を実現させます。また礼儀・感謝・マナーなどの社会性の向上も目指します。

水曜日	岡崎市	水曜日	名古屋市(戸田)
時間	19:10~20:30	時間	17:30~18:50

### ドラゴンズベースボールアカデミースクール 会場詳細

曜日	開催地名	会場	主催・共催・協力
月曜日校	東郷町校	愛知池運動公園野球場	主催: 東郷町施設サービス(株)
火曜日校	名古屋市 瑞穂校	パロマ瑞穂スポーツパーク	共催: (公財)名古屋市教育スポーツ協会
水曜日校	岡崎市校	岡崎中央総合公園	協力: (一財)岡崎パブリックサービス
水曜日校	名古屋市 戸田校	リミックスベースボール室内練習場	協力: 琴葉(株)
木曜日校	刈谷市校	刈谷球場	協力: 刈谷市軟式野球連盟
金曜日校	岐阜市校	ハッ草球場	協力: 岐阜市
		柳津運動場	
		もえぎの里 多目的体育館	

### ドラゴンズベースボールアカデミースクール コーチ陣

#### DBAジュニアコーチ

川又米利(内外野手)	水谷啓昭(投手)
高橋三千丈(投手)	小川宗直(投手)
長谷部裕(捕手)	山北茂利(投手)
澤井道久(内野手)	湊川誠隆(内野手)



## 野球振興事業の協賛について

### 中日ドラゴンズカップ(中学硬式野球大会)協賛

8月に開催された中日ドラゴンズカップ(中学硬式野球大会)の協賛をしました。中部地区(U15)硬式野球チームのNo.1を決めるこの大会を後援することで、少年野球のプレーヤーが夢を持ち続けられるよう貢献していきます。中日ドラゴンズのホームグラウンドであるナゴヤドームで頂点を目指して欲しいと思います。



### 愛知県ティーボール大会特別協賛

愛知県ティーボール連盟主催の大会を協賛して支援しています。同連盟が推進する「生涯スポーツ=ティーボール」、「ティーボールの普及」に貢献することを目的としています。当法人の開催するDBAキッズ野球教室やスクールキッズコースの目的と一致する事業です。



### 中日ドラゴンズ・ジュニアチーム協賛

当法人は、毎年12月に開催されるNPB12球団ジュニアトーナメント2019中日ドラゴンズ・ジュニアチームを応援しています。12球団のジュニアチームは、プロと同じデザインのユニホームを着用し、日本一を目指して戦います。この大会を応援することで、学童野球のプレーヤーが夢を持ち続けられるよう貢献したいと思います。



### ティーボール贈呈事業

当法人は「ドラゴンズベースボールアカデミーキッズ野球教室」を通じて、野球普及に取り組んでいます。野球の競技普及と普及定着を促進するために、用具を提供することで、地域スポーツの普及を支えてくださる方々を支援しています。

## 野球振興事業の後援について

### ダイワハウス全国少年少女野球教室(公益社団法人日本野球振興会)

5月12日(日)全国で一斉開催された、「ダイワハウス全国少年少女野球教室・主催(公社)全国野球振興会」の愛知県開催(パロマ瑞穂野球場)を後援しました。この活動の支援を通じて、参加者の皆さんの、野球への興味がさらに深まればと思います。



### 中日ドラゴンズ・中日スポーツ杯少年野球大会後援

第九回中日ドラゴンズ・中日スポーツ杯少年野球大会の後援をしました。この大会において、各カテゴリー別にMVPなどの個人特別賞を設定し授与しました。少年野球大会を応援することで、野球振興を図り、試合を通じて競技者の意欲が高まればと思います。



### 夢シート賛助(法人会員)

特定非営利活動法人夢シートは、児童福祉施設の子ども達を含めた青少年に対して、プロスポーツの観戦、プロスポーツ選手によるスポーツ教室、音楽会、文化講演会に無料で招待する事業を行い、スポーツの楽しさ、心の豊かさ、努力の大切さ、自己表現の可能性に関する教育に寄与されています。当法人はこの目的に賛同し応援しています。



# 1年振り返り



## DBAカップ(3月)

第二回ドラゴンズベースボールアカデミーカップ(小学校6年生を中心とした卒業試合)を開催しました。試合は、スタンドティーを利用して、各曜日校の総当たりの予選リーグを行い、予選リーグを勝ち抜いた刈谷市校と岡崎市校で決勝戦を行いました。第二回優勝チームは、刈谷市校でした。スクールはチームではないので、試合機会はありませんが、普段の練習と同じく協力しあい試合を楽しむことができました。



## 修了証授与(3月)

スクール生のコース修了証授与式を行いました。キッズコース、ジュニアコース、エキスパートコースの各コースを、最後までやり遂げてくれました。卒業生には、これからアカデミーに遊びに来て欲しいと思います。



## 第22回全国小学生ティーボール選手権大会

7月29日(月)文部科学大臣杯争奪全国小学生(3・4年生)ティーボール選手権大会が、西武ドームで開催されました。2018年愛知県ティーボール大会準優勝の刈谷市校が愛知県代表として出場。初戦は香川県代表高松ラビッツを14対10で勝利し、二回戦は惜しくも敗退しましたが、予選リーグ準優勝を果たしました。



## ナゴヤドーム始球式(9月)

9月1日(日)中日・ヤクルト戦(ナゴヤドーム)「ピレウハッピーGAME」で、刈谷市校エキスパートコース浦野敦也(うらのあつや)くん5年生がマウンドへ。ナゴヤドームの雰囲気は緊張していましたが、マウンド上では堂々の投球を披露。観客の皆さんから大きな拍手をいただきました。

将来の夢は、「大島選手のような俊足選手の盗塁を阻止できるような捕手になりたい」。大きな夢を叶えて欲しいです。

